





検討

✓ 必要な情報の整理

- ① 検討材料となる情報の開示・提供＋透明性
「基金の目的」「立ち上げ理由・背景のストーリー」「目指す目標(定量＋定性)」
→ホームページ、SNS、団体紹介パンフレット、TVや新聞での報道 etc.
- ② 「信頼感(お金を預けて問題ない組織か)」「仲間(“出資”という形で参画)」
→財務諸表、寄付の用途と活動報告、当事者・寄付者・アンバサダーの顔と声 etc.



寄付

✓ 「寄付しよう!」と思った時にすぐできる仕組み

- ① クレジットカード決済
 - ・ オンライン寄付で必須(ネットショッピング感覚で寄付できる)
 - ・ 決済システムの導入が必要(ランニングコストが発生)
- ② 口座振込・口座振替
 - ・ 自分で振り込み派が使う、ネットバンクやアプリ対応ができる、継続寄付ができる
 - ・ 高齢者は振込用紙を求める、振り込まれたかの確認工数が発生する
- ③ ゆうちよ
 - ・ 地方居住者や高齢者に多く、他行を利用する際の手数料を嫌がる人が多い



御礼

- ✓ コンバージョンに至るまでのプロセスごとの御礼(ストローク)
 - ① 「丁寧に対応してくれる組織だ」と感じてもらう取り組み
→トークスクリプト、FAQ(よくある問い合わせへの回答集) etc.
 - ② 問い合わせへの御礼、資料請求への御礼、寄付の受領の確認と御礼ツール
→メール(メルマガ)、手紙(書類)、領収書、証明書 etc.



継続的な かわり

- ✓ リピーター化、継続化(アップセル)のためのコミュニケーション
 - ・ 「また寄付しよう」と意欲を起こさせるリテンションの取り組み
 - ・ 「初めての寄付から●ヵ月」「誕生日」「年末・年度末」「ボーナスシーズン」
→ニュースレター(メルマガ)、DM、活動報告書・報告会、寄付者限定イベント etc.

ファンドレイジング体制について | 全体像の整理と準備事項(寄付・収入の種類)



メイン	サブ	説明	備考
個人	都度	個人が単発とする寄付	高額化(単価アップ)、継続化(リピーター)するためにエンゲージメントを高める施策が必要
	継続	個人が継続(マンスリー/イヤー)とする寄付	エンゲージメントはある程度は保たれているので、解約されないリテンション施策が必要
法人	都度	法人が単発とする寄付	高額化(単価アップ)、継続化(リピーター)するためにエンゲージメントを高める施策が必要
	継続	法人が継続(マンスリー/イヤー)とする寄付	エンゲージメントはある程度は保たれているので、解約されないリテンション施策が必要
助成金	都度	日本財団やフィランソロピー協会、企業の助成	申請→選考がある場合がほとんど プログラムによって用途を指定される場合もある
事業収入	都度? 継続?	サービスの利用者自己負担	利用者にも「負担」をかけることで心理的な安心感を抱いてもらい、エンゲージメントを高める

- ✓ クレジットカード決済システムの導入・利用が必要(ランニングコストが発生)
 - ✓ 口座振替システムの導入・利用が必要(ランニングコストが発生)
- (参考 | <https://npo-sc.org/ncolle/category/fund-raising/donation-system/>)

ファンドレイジング体制について | 全体像の整理と準備事項(寄付の金額帯設定と獲得計画)



※数字はダミーです

金額帯	
個人	1,000
	3,000
	5,000
	10,000
法人	50,000
	100,000
	300,000
	500,000
	1,000,000

個人	金額	人数	回数	合計
都度	1,000	300	1	300,000
	3,000	500	1	1,500,000
	5,000	100	1	500,000
	10,000	50	1	500,000
	100,000	5	1	500,000
小計				3,300,000
継続	1,000	80	12	960,000
	3,000	60	12	2,160,000
	5,000	40	12	2,400,000
	10,000	20	12	2,400,000
小計				7,920,000
① 個人合計				11,220,000

法人	金額	人数	回数	合計
都度	50,000	30	1	1,500,000
	100,000	50	1	5,000,000
	300,000	10	1	3,000,000
	500,000	5	1	2,500,000
	1,000,000	3	1	3,000,000
	5,000,000	1	1	5,000,000
小計				20,000,000
継続	50,000	8	12	4,800,000
	100,000	6	12	7,200,000
	300,000	4	12	14,400,000
	500,000	2	12	12,000,000
	1,000,000	0	12	0
	5,000,000	0	12	0
小計				38,400,000
② 法人合計				58,400,000

助成金	金額	人数	回数	合計
A財団	5,000,000	1	1	5,000,000
B協会	4,000,000	1	1	4,000,000
C財団	3,000,000	1	1	3,000,000
③ 助成金合計				12,000,000

事業収入	金額	人数	回数	合計
	1,000	100	1	100,000
	3,000	50	1	150,000
	5,000	10	1	50,000
④ 事業収入合計				300,000

①②③④ 収入合計 81,920,000